

# 平成28年度研修生 募集案内

1 募集期間 平成27年10月1日(木)から11月30日(月)まで

## 2 募集概要

	① ひろしま 活力農業新規就農者	② スローライフで 夢づくり新規就農者	③ ふるさと帰農者	④ チャレンジ 女性農業者
研修 区分	葉物野菜を主とした、本格的な農業経営者(専業)として独立を目指します。 意欲ある若いプロ農家を育成します。	セカンドライフや、半農半X的に農業を営んでみませんか。暮らしと共に営農活動を実践する新規就農者を育成します。	農地をお持ちの方で、定年などを機に帰農(営農)する方を支援します。野菜や花などの販売農家を目指します。	農家の女性の方を対象に、家族等の営農に参加できる技術を学びます。野菜や花などの販売農家を目指します。
対象 市町	広島市・安芸太田町	広島市・安芸太田町	広島市・竹原市・大竹市・安芸太田町	広島市・竹原市・大竹市・安芸太田町
対象者	(1)就農地を有していないこと (2)年齢は18歳から原則40歳まで (3)対象市町に居住見込みがあること (4)研修修了後、対象市町に回転する農地(3000㎡程度のハウス)に野菜栽培で就農し、市場等へ販売する見込みのあること (5)就農後、農地等を適切に管理し、地域と協調して活動できること	(1)就農地を有していないこと (2)生産した野菜や花などを、直売所等を通じ住民に供給できること (3)対象市町に居住見込みがあること (4)研修修了後、対象市町に回転する農地(1000㎡以上)に就農する見込みがあること (5)就農後、農地等を適切に管理し、地域と協調して活動できること	(1)対象市町に就農できる農地があること (2)対象市町の農家出身者であること (3)研修修了後、野菜や花の生産販売農家として農業を行うこと	(1)対象市町に就農できる農地があること (2)対象市町の農家の女性であること (3)研修修了後、野菜や花の生産販売農家として農業を行うこと
研修日	毎週 月～金曜日(約2年間) 8:30～17:15	毎週 月,水,金曜日(1年間) 9:00～15:00	毎週 火,木曜日(1年間) 9:00～15:00	毎週火,木曜日(1年間) 9:00～15:00
募集数	若干名	15名以内	15名以内	15名以内
選考	(1)1次選考(12月予定) 申込書の内容により書類審査 (2)2次選考(来年1月予定) 面接審査 (3)選考結果 本センター掲示板に掲示するとともに、申込者に通知します。	(1)1次選考(12月予定) 申込書の内容により書類審査 (2)2次選考(来年1月予定) 面接審査 (3)選考結果 本センター掲示板に掲示するとともに、申込者に通知します。	(1)選考(12月予定) 申込書の内容により書類審査 (2)選考結果 本センター掲示板に掲示するとともに、申込者に通知します。	(1)選考(12月予定) 申込書の内容により書類審査 (2)選考結果 本センターの掲示板に掲示するとともに、申込者に通知します。



※研修日、研修時間は変更する場合があります。

※平成28年度予算等を踏まえて実施します。

### 3 研修等の内容

#### “ひろしま活力農業”新規就農者

##### (1) 研修

###### ア 基礎研修（平成28年4月から1年間）

場 所：広島市農業振興センターほ場、先進農家、中央卸売市場、研修農場（就農予定地）等

内 容：野菜栽培の基礎の実習（播種・育苗方法、農機具の使用法、土壌管理の方法、出荷方法等）及び学科、先進農家で体験実習・視察

###### イ 実地研修（平成29年4月1日から8ヶ月間 予定）

場 所：研修農場（就農予定地）等

内 容：農業経営のシミュレーション（野菜経営）、生産計画（就農1年次を想定）にもとづいた栽培実習

###### ウ 研修費用

実地研修での農機具費等の自己負担あり

##### (2) 就農支援（平成29年12月以降 予定）

###### ア 農地のあっせん

研修2年目の実地研修を行った農地をそのまま研修生に貸し出します。

###### イ 栽培用農業施設等の確保

ビニールハウス・かん水施設等はJA広島市から賃借できます。

###### ウ 農業経営・技術指導

本センター、関係機関等が技術支援します。

#### 「スローライフで夢づくり」新規就農者

##### (1) 研修

ア 期 間：平成28年4月から1年間、原則として週3日（月曜日・水曜日・金曜日の午前9時から午後3時まで）

イ 場 所：広島市農業振興センターほ場、先進農家、市内直売所、中央卸売市場等

ウ 内 容：栽培の基礎実習（播種・育苗方法、農機具の使用法、土壌管理の方法、出荷方法等）及び学科、先進農家で体験実習・視察

エ 費 用：小農具費等の一部自己負担あり

##### (2) 農地のあっせん

研修修了後に、広島市安佐南区（沼田町）、安佐北区（白木町・高陽町・安佐町）、安芸区（阿戸町）、佐伯区（石内、湯来町）、または、安芸太田町の農業振興地域等の農地を中心にあっせんします。

## ふるさと帰農者

### “チャレンジ”女性農業者

#### 研 修

- (1) 期 間：平成28年4月から1年間、原則として週2日（火曜日・木曜日）、午前9時から午後3時まで
- (2) 場 所：広島市農業振興センターほ場、先進農家、市内直売所、中央卸売市場等
- (3) 内 容：栽培の基礎実習（播種・育苗方法、農機具の使用方法、土壌管理の方法、出荷方法等）及び学科、農産加工、先進農家で体験実習・視察
- (4) 費 用：小農具費等の一部自己負担あり

#### 4 申込手続 所定の申込書により下記のとおり申込みを行って下さい。

申 込 方 法	提出書類	申込書1通 ① 申込書に必要事項を記入して署名、捺印してください。 ② 申込書に写真をはってください。 （写真はタテ4cm×ヨコ3cm、最近3か月以内に撮影した正面向き、脱帽、上半身のもので、眼鏡を使用している人は、眼鏡をかけたもの） ③ 申込書は、選考審査の対象となりますので、事実をていねいに、記入してください。
	提出先	〒739-1751 広島市安佐北区深川八丁目30番12号 公益財団法人 広島市農林水産振興センター 農林部 農業振興課あて
受付期間	平成27年10月1日（木）から11月30日（月）まで ただし、平日の午前8時30分から午後5時15分まで なお、郵送の場合は、平成27年11月30日（月）までの消印のあるもの限り受け付けます。	

#### 5 研修の見学

現在、平成27年度研修生が本センターで研修を受けています。応募される前、研修内容について、実際に見学してみたいと希望される方がありましたら、受付期限までに表紙の問い合わせ先までご連絡ください。